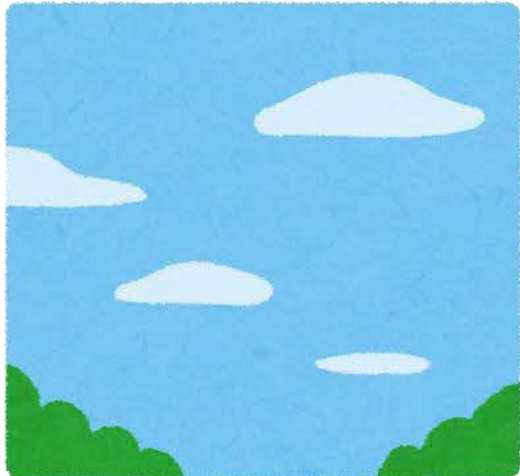


令和6年度 研修成果中間発表会

不登校の子どもたちへの支援

～社会的自立に向かうための自己表現と関わり～



島根県教育センター
教育相談スタッフ相談セクション
長期研修員 小山朋子
現籍校 松江市立第一中学校

発表内容

1. 研修主題について
2. 自己表現につながる関わり
3. 今後の研修に向けて

1. 研修主題について ～これまでの自分～

生徒に対する見方・考え方

逃げているだけ？

わがまま？

ただ何となく会話
しているだけ？

生徒との関わり

信頼関係を築けていた？

心に寄り添えていた？

生徒の気持ちに
気付いていた？

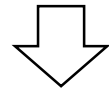


研修主題の設定について

不登校になった要因として多かったもの

「**漠然とした不安感**」

島根県が報告している不登校の調査結果とも重なっている



～これまでの自分～

不安を抱えている子どもたちと関わるなか、この不安を
少しでも和らげてあげたい、無くしてあげたい

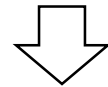


不安と行動の関係から

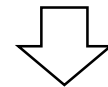
- 不安は 何もしない と増え、行動 すると減る
- 不安の源、ノルアドレナリンは「行動するためのエネルギー」



樺沢紫苑(2020)『ストレスフリー超大全』p21



「行動」を「自己表現」の中の1つとして捉えてもよいのではないか・・・。



自己表現することで、不安が軽くなることもあるのでは!?

この研修における「自己表現」

「不登校や別室登校の子どもが自分の思いや感情を
何らかのかたちで表現すること」

反抗的 攻撃的
無気力

暴言 暴力 多動
じっとしている

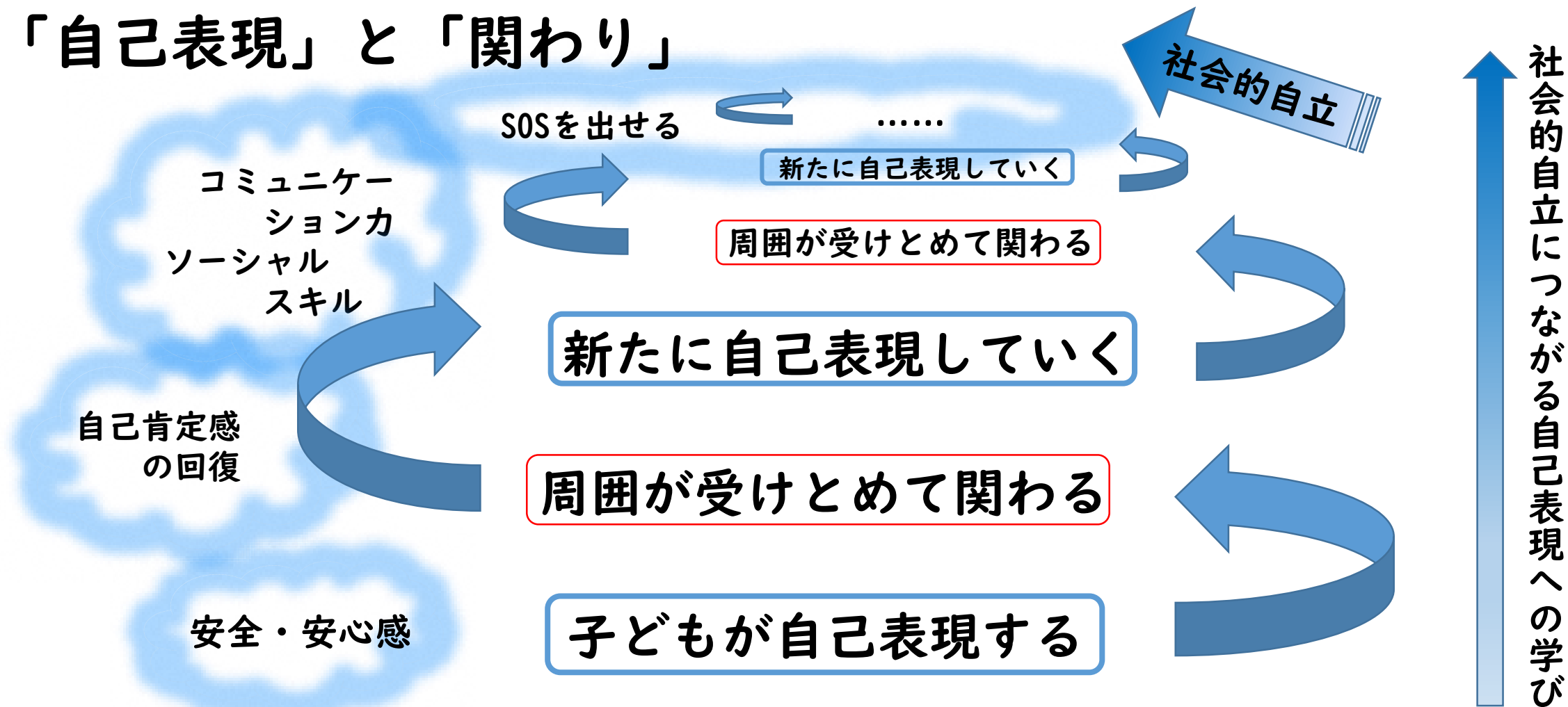
直接関係ないような事象でも
子どもの心の中を表しているもの

体調 登下校の時刻や方法
食事 距離 筆圧
服装 持ち物 興味関心 等

言葉 行動
態度 表情
サイン

喜怒哀楽 無表情

「自己表現」と「関わり」



周囲の大人が自己表現する子どもとの関わりを積み重ねることで、子どもが社会的自立へと向かっていけるようになる

「自己表現」と「関わり」

子どもとの関わり

【子どもを理解する手がかり】

- 表情
- 雰囲気、全体のイメージ
- 言動
- 背景

大人



【心構え】

- 肯定的に見る
- わかろうとする
「なぜ?」「やさしいどうして!？」
- 自分を知る

【手だて】

- 一緒に時間を過ごす(1対1・聴く・活動・しかけ・感じる)
- 子どもの内面を言語化する(共感・代弁・繰り返し)
- 大人の感じたことや推測したことを言葉にして伝える
- 自己決定できるようにする

子ども

“自己表現”



【子どもの変化】

- 内面(考え方・気持ち)
- 言動
- 表情

【環境】安全・安心

○居場所

○信頼関係

○時間

2. 自己表現につながる関わり

～来所相談でのAさんとの出会い～

小学4年生の男子児童

Aさん



自分が出せるようになる

会話が続くようになる



活動的になる



感情を表現する



口数が増える

子どもを肯定的に見る（わかろうとする）

今、どんな気持ちかな？

Aさん



私

「やさしいどうして!？」

令和6年度特別支援教育専門講座
ノートルダム清心女子大学准教授 青山新吾
『インクルーシブ教育に向けて今できること』資料

どんな言葉を
かけたらいいの？

子どもの表情や
うなずきから
感じてみる



一緒に時間を過ごす

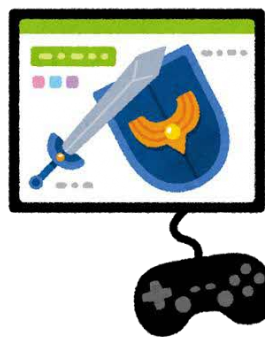
Aさん



同じ服の人を
そろえるんだよ

1位になったよ！

Aさん



イエーイ！

このゲームは、
どうしたらいいの？

おもしろいね！

やったねー！
おめでとう！！



私

一緒に楽しむ、
喜ぶ、悔しがる、
悲しむ…



感情を言語化する

何か嫌なことがあったんだね。
それはいけんかったねー。

Aさん



私

んーんー、
嫌だったんだよねー。

ネガティブな感情も 大事に扱う



自己決定の場をつくる



Aさん

あの部屋がいい！

これしてみよう！



問いかける 提案する
選択肢を示す



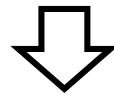
3. 今後の研修に向けて

研修が始まった頃と今の自分の気持ちの変化

不安を抱えている子どもたちと関わるなか、この不安を
少しでも和らげてあげたい、無くしてあげたい

一緒に認め、一緒に考えていきたい

子どもの成長を
支える



○自己表現と関わりについて、来所教育相談での実践と重ねながら
考えを深めていく

○客観的に自分を振り返り、自分と対話していくことで自分を知る

ご清聴ありがとうございました



長期研修員 小山朋子